
天気雨

LAMP

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

天気雨

【Nコード】

N7384J

【作者名】

LAMP

【あらすじ】

雨上がりを待つ2人の、たわいもない会話。短いお話です。

「なかなか止まないな、雨」

学校の近くにある駄菓子屋の軒下。急に降り出した雨を避ける影
二つ。

「そうだね…傘を持ってくれば良かった」

少女は少年を見上げる。彼は空ばかり見て、いまいち視線がから
みあわない。

「そうだな、俺もだよ。せつかく部活休みなのにさ」

少年は少女の少し濡れた制服が気になり、少女を見れない。ずつ
と空だけを見ている。

2

「ねえ、そう言えば昔にも同じことあったよね？」

「昔？」

「そうだよ。もうちょっと酷い雨の日にさ。2人迷子になって…」

胸に手をあて、感慨深げに話す少女に少年は見入ってしまう。

「小学校の時の遠足だっけか？カブトムシ取る！！って言って、
俺がみんなから離れて行って」

「私が危ないよ、って後追っていった」

「「2人とも迷子」」

クスクスと顔を見合わせて笑う2人。あれから5年以上経つというのに、何も変わらないね、とひとしきり笑いあった。

「なあ？」

「うん？なに？」

「お前、進路どうするんだ？」

少年はまた、少女から目をそらし話しかける。

「都会に出る！！」

「都会？」

「そう。誰も私を知らない町で、独りで頑張るんだ！！」

ない胸…もとい、少し威張ったような少女。あっそ、とだけ少年は呟く。

「ああ、馬鹿にした！！今の全く興味ありませんよ、って感じだったでしょ？ひどいよ」

「いや、そう言われてもさ…」

久しぶりに少女を見るも、今度は彼女が視線を合わせてくれない。

「そういう君はどこに行くの？」

「俺はこの町にまだいるよ」

「まだ？」

首をかしげる少女。久しぶりに絡み合う視線。

「そう、まだ。この町でやり残したことが多すぎるんだ」

「ふーん、例えば？」

「例えば……」

少年は自分の後ろを指示す。

「この当たり付きの自動販売機で、当たりを出す」

目に見えて、ずっとける少女。勢い余って、髪が雨で濡れてしまっている。

「きゃあ、冷たい!!」

「何やってんだ、バカ」

そう言っただけでタオルを差し出してくれる彼に、ありがとうとだけ言った。

「まあ、今は冗談としても」

なら、わざわざ言わないでよ、と非難めいた視線を送ってみる。

彼は、それに気づかないふりをしてるけれど……

「要するに、まだ出来てないことや、言えてないことが多すぎる

んだ」

そう呟いた少年は、少しだけ大人びて見えた。でも、どこか寂しげでもあった。

「なら、早くしないと、こっちに独り残されちゃうよ」

「えっ？」

「みんな、自分のことだけで精一杯だから」

勉強のこと…

進路のこと…

そして、恋愛…

みんなは私より、何歩も先を歩いている。私は、それに置いてかれないように必死で追いかける。

でも彼は、そんな状態にすら気づかずに、ゆっくり歩くという。

（自信家？それとも、天然なだけ？）

ふいに重なる視線に私は目をそらした。

なぜだろう？

（なぜだろう？）

夢を語る彼の姿が

（夢を語る彼女の姿が）

とても悲しそうで

（とても嬉しそうで）

見てられない

（見ていたくない…）

雨は、降り続ける。彼らの思いさえ、チグハグにしたまま。

心の底では同じことが言いたい2人。でも、決して絡まぬ視線達は、雨上がりの虹さえ気づかずにした。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7384j/>

天気雨

2010年10月11日21時20分発行